

# 世界の栄養不足人口 —ハンガーマップ 2012

## Prevalence of Undernourishment in Developing Countries



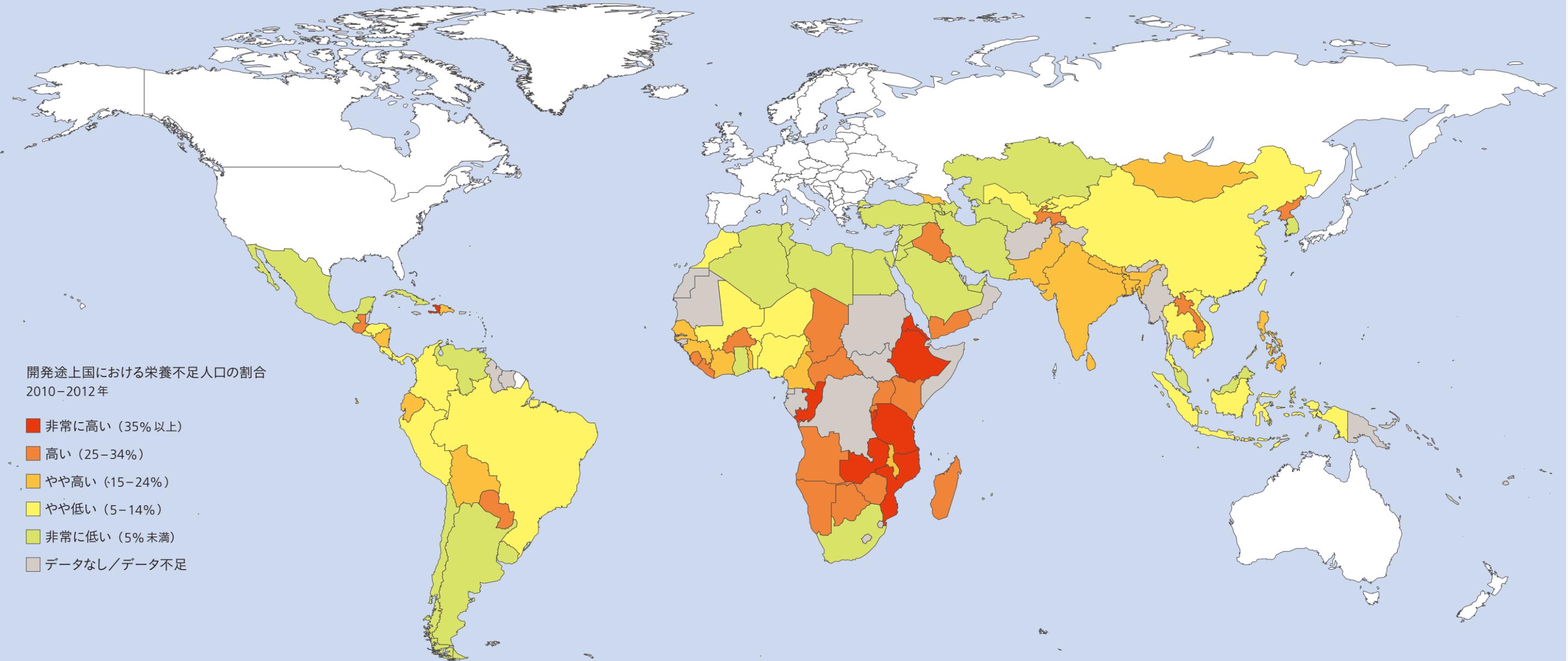
世界では約8億7,000万人——8人に1人——が栄養不足に苦しんでいます(2010-2012年推定)。栄養不足人口の削減は、2007年以降大きく鈍化しています。経済成長が迅速な国においては飢餓の削減も速く進むことから、経済成長は飢餓の削減に不可欠ですが、経済成長だけでは飢餓を大幅に削減することはできません。貧困層の

雇用や収入獲得の機会を増やすことで、彼らが経済成長に関与し、その恩恵を受けられるようにする必要があります。また特に低所得国においては、小規模生産者の生産増に結びつくような農業の成長が、貧困・飢餓削減に効果的です。

一般的に収入が増加すると食事の多様性が広がるため、経済成長は、食

料へのアクセス改善だけでなく、栄養の改善にもつながります。しかし、このような経済成長による変化の中には、実を結ぶのに時間がかかるものもあるため、短期的には、貧困層を支えるための社会的保護も必要です。

関連ウェブサイト  
FAOハンガータラ : [www.fao.org/hunger/jp](http://www.fao.org/hunger/jp)



開発途上国における栄養不足人口の割合  
2010-2012年

- 非常に高い (35%以上)
- 高い (25-34%)
- やや高い (15-24%)
- やや低い (5-14%)
- 非常に低い (5%未満)
- データなし/データ不足